



# 「保育職場ハッピー大作戦！」だより

R5年度 福島市・保育士の働きやすい職場づくり事業通信

令和6年2月発行



保育士の皆さん こんにちは！福島市幼稚園・保育課です。

前回発行の「保育職場ハッピー大作戦！だより」はご覧いただけましたか？休憩をとるためには、職員全員が「しっかり休む」という意識を持ち、お互いに協力しあうことが必要です。全職員がきちんと休むことはより良い保育には不可欠ですので、しっかり休める体制を整えていけるといいですね！

さて、今回はコミュニケーションの工夫をされている施設をご紹介します！！

今回ご紹介するのは、ほくしん保育園です。

ほくしん保育園では、職員のメンタルサポートに力をいれています。各職員の日頃の様子から気になることがある時は、園長先生や主任、副主任の先生などが面談を行い、問題解決に向けて一緒に考えるようにしています。また、職員同士の相性や得意分野を考慮し、その職員にあった人選をして、面談を行っています。

職員のことを大切に考え、一人一人をしっかり見ているからこそできるサポート体制でした。

相談の内容は保育に関するだけでなく、プライベートの悩みも聞いているそうです！



## ニコリホット

昨年度に園長先生が参加したトップセミナーの中で聞いた「ジワリホット」を園でもいかそうと、園長先生考案のにっこり、ほっこり、安心したことを報告しあう「ニコリホット」報告書を今年度から取り入れているそうです。

子どもの意外な一面だったり、職員の事だったり…ちょっとしたことで自由に書きたい時に書くことができ、若い職員の方も気軽に書いていました。書いたことでいろいろな職員から感想が聞け、励みになるので、休憩時のコミュニケーションになってくれれば…と園長先生は話をしてくださいました。

共感してもらえるのは嬉しいことで、共感してもらえる人がいると人間関係も良くなり、それをきっかけに互いに相談しやすい環境になっているそうです。

### ジワリホットとは…

「嬉しい(ジワリ)」「温かい(ホット)」など日頃の小さな嬉しさや楽しさをみつけ、共有すること。喜びや信頼の積み重ねが、同僚・職場への愛情や自己肯定感になります。



ニコリホットの例は裏面にあります！

**ある日のニコリホット**

**【にっこり、安心、嬉しかった出来事】**  
 自分が感じた嬉しかったことやほっこりしたこと  
 など、園で起きた出来事を記入します。  
 些細なことでもOK！自由記入です。

**【出来事から、もっとより良くするために】**  
 出来事をより良くするために、何かできる  
 ことが考えられる場合、記入します。

**【感想】**  
 ニコリホット報告書を読んだ職員からの感想  
 が書かれているので、喜びを共感しあうことで、  
 コミュニケーションが活発になり、  
 風通しのよい職場になっていきます。


ニコリホット報告書

記入者氏名 [ ] 報告月日 [ ]月[ ]日  
 発生日時 [ ]年[ ]月[ ]日(木) 午前・午後 [ ]時[ ]分頃  
 児童名 [ ] 年齢 [ ]才 [ ]組 (男) 女

【にっこり、安心、嬉しかった出来事】  
 おうちで「おはようございます！」と声かけ  
 と母から聞かされて嬉しかった。  
 次の日、おうちで「おはようございます」と声かけ  
 していることに気づいて嬉しかった。

【出来事から、もっとより良くするために】  
 おうちで「おはようございます」と声かけ  
 と母から聞かされて嬉しかった。  
 次の日、おうちで「おはようございます」と声かけ  
 していることに気づいて嬉しかった。

【感想】  
 ・自分も入職して以来、他のクラスの子と比べて声かけを頑張っている  
 けれど、自分も頑張っていることを先生に伝えることができて嬉しかった。  
 ・先生の優しさや笑顔が子どもたちを安心させて、「大好き」に繋がっている  
 と思う。クラスの子どもたちも、他のクラスの子にも「素敵だな」と  
 言っていると思う。  
 ・他のクラスの先生も、自分も頑張っていることを先生に伝えることができて  
 嬉しかった。先生も頑張っていることを先生に伝えることができて  
 嬉しかった。先生も頑張っていることを先生に伝えることができて  
 嬉しかった。



先生にたちに聞いてみました！ 「ニコリホット」を始めてからどうですか？

- とても癒される
- 心があたたかくなる
- 保育士としてのやりがいを感じる
- 保育士って素敵だなと思える
- 自分の保育を振り返るきっかけになっている
- 職員みんなはどんなことに嬉しいのか知ることができた
- 他のクラスにいても嬉しかったことをとおして、子どもの成長がみれる



福島市・保育士の働きやすい職場づくり事業では、「ハッピーだより」発行の他に、保育施設長向けの「トップセミナー」、階層別の「マネジメント研修(主任保育士対象・中堅保育士対象・若手保育士対象)」を行いました。

また、今年度は、保育の仕事にやりがいを感じながら働き続けることができるように、新人保育士を対象とした働きやすい職場環境づくりの研修「メンタルサポート研修」も行いました。

今年度の事業については、福島市ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。